

<素案からの主な変更箇所>

頁番号	変更箇所	変更内容
7～18	各種統計資料	国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」に基づき令和32年度までの推計結果を反映
28	5-(1)-①要介護等認定者数の見込み 5-(1)-②総給付費（介護給付費・予防給付費）の見込み	市町による推計の積上げを追記（介護報酬改定を反映済み（以下、同様））
29	5-(2)介護人材の需給状況	県による推計結果を記載予定（第4回分科会にてお示しする予定です。）
34	第1-2-(2)の3つ目の○	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 【口腔ケアなど→口腔健康管理など】
46	認知症サポーター養成数（累計） 【指標番号11】	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 10代以下のサポーターの養成に向けた指標を追加。
50～54	①各年度の必要入所（利用）定員総数の設定等の各項目 ②各年度の介護サービスの種類ごとの見込量	①施設の整備計画等を追記 ②市町による推計の積上げを追記
58	第3-3-(2)の3つ目の○	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 第3-4-(1)3つ目の○介護支援専門員及び主任介護支援専門員に対する研修の取組みを追記（58頁に再掲）

頁番号	変更箇所	変更内容
58	第3-3-(2)の4つ目の○	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 【参加医療機関の加入促進を図り →参加医療機関等の加入促進を図り】
58	第3-3-(2)の5つ目の○	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 【患者の価値や目標、選好を →本人の価値観や目標、希望を】
60	施設等整備の指標の現況欄及び目標欄 【指標番号 19~23、25、26】	目標を追記
64	第4-2-(1)6つ目の○	制度変更による文言修正 【福祉人材コーナー→人材確保対策コーナー】 用語解説 66 も同様に修正
65	第4-3の4つ目の○	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 【介護現場における生産性向上の取組みを推進するため、介護生産性向上総合相談センターの設置等に関し、他県の状況等を調査・研究します。 →要介護者の増加やニーズが多様化していく中で、業務を見直し、限られた人材を用いて、利用者に質の高いケアを届けるため、介護生産性向上総合相談センターの設置等に関し、他県の状況等を調査・研究します。】
66	介護支援専門員登録者数 【指標番号 31】	第3回専門分科会での意見を踏まえた修正 第8期計画の推計による指標管理から、実数把握が可能な登録者数に指標値を修正。
66	介護職員数の目標欄 【指標番号 33】	県による推計結果を記載予定 (第4回分科会にてお示しする予定です。)

頁番号	変更箇所	変更内容
68	第5-1-(1)3つ目の○	<p>文言修正</p> <p>【災害時の避難支援等を実効性のあるものとするため、市町における避難行動要支援者個々の実情に応じた個別避難計画の作成を促進します。</p> <p>→災害時の避難支援等を実効性のあるものとするため、民生委員や介護支援専門員等の福祉専門職と連携し、市町における避難行動要支援者個々の実情に応じた個別避難計画の作成を促進します。】</p>
70	第5-3-(2)2つ目の○	<p>文言修正</p> <p>【参加・実践型の交通安全教育</p> <p>→参加・体験・実践型の交通安全教育】</p>
70	第5-3-(2)4つ目の○	<p>文言修正</p> <p>【通学路など緊急に交通の安全を確保する必要がある道路</p> <p>→老人福祉施設や病院等、要配慮者施設の近傍等、緊急に交通の安全を確保する必要がある道路】</p>
72	各入所施設における新型コロナウイルス感染症対策の指針の策定率 【指標番号 36→削除】	令和5年度に100%の策定が行われることとなっている指標のため削除
72	幅員2m以上の歩道の延べ延長 【指標番号 40→指標番号 39】	<p>道路台帳が更新されたことによる目標値の修正</p> <p>【現況 939.1 km 目標 945.1 km</p> <p>→現況 943.0 km 目標 949.0 km】</p>
73~76	指標一覧（再掲）	
77~100	第5章 高齢者保健福祉圏域別の見込みと整備目標	施設の整備計画等や市町による推計の積上げを追記